

事務事業評価シート

H26(標準事業)

① 基本事項	事業コード	事業名	部名	消防本部
	09002-1	一般管理費(常備消防費)	室名	消防総務室
	基本施策の大綱	03:健康で自然の恵み豊かな環境の創造	財	会計 一般会計
	基本施策	05:防災力の強化	務	款 消防費
施策体系	施策の方向	05:消防力の充実・強化	科	項 消防費
	戦略プロジェクト		目	目 常備消防費

② 目的・概要	対象	市民、消防職員
	目的	災害対応に要する装備の配備及び消防職員の資質向上のための研修派遣等を行うことによる消防力の充実強化、並びに住宅用火災警報器の設置促進による防火意識の高揚を図ることを目的とする。
概要		火災・救急等出動事案に要する装備の配備、自治会・事業所等に対する訓練及び講習指導に要する資器材の配備、研修等への消防職員の派遣、住宅用火災警報器設置済シール交付事業の実施等

			24年度	25年度	26年度		
③ 指標	活動	① 名称	自治会、事業所等に対する訓練等の指導数	計画値			
		補足		実績値	191	189	212
		単位			件	件	件
	② 名称	火災・救急等出動件数	計画値				
		補足		実績値	2191	2373	2220
		単位			件	件	件
成果	① 名称		計画値				
	補足		実績値				
			単位				

年度計画				年度実績			
④ 事業の計画・実績	事業費				主な実績		
					<ul style="list-style-type: none"> 研修等派遣 三重県消防学校各課程 11件等 自治会、事業所等に対する訓練等の指導 212件 一般管理に係る保守点検等委託料 9件 一般管理に係る負担金 6件(研修等負担金除く) 住宅用火災警報器設置済シール交付事業 約10,000世帯戸別訪問調査実施済 		
		計画額	予算額	決算額	総人件費 ①	1,258	平均給与額×③
	事業費		25,420	25,096	一般職員人件費 ②	1,258	
	国庫支出金				所要人員 ③	0.17	
	県支出金				臨時職員人件費 ④		
	地方債				受益者負担額 ⑤		
	その他		7,709	7,967	受益者負担率	0.0%	⑤ / ⑥
	一般財源		17,711	17,129			
	再掲	翌年度への繰越額					
	前年度からの繰越額						
	総人件費		①	1,258			
	総コスト		⑥	26,354			

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	救急救命士の処置拡大に対応するための研修をはじめとする各種研修等への職員派遣により、消防職員の資質が向上した。 一方、予防室に非常勤職員1名を新たに配置し、住宅用火災警報器の設置率向上のために実施している設置済シール交付事業をはじめとする種々の事務補助を行わせたことにより、当該事業の推進が図られたとともに室の業務が進展した。	総合判定
			B
			まずは進んだ
	【反省点・課題】	今後も、救急救命士の処置拡大に対応するための研修を継続して実施し、認定救急救命士を育成する必要がある。 一方、住宅用火災警報器設置済シール交付事業については、戸別訪問調査は順調に進んでいるものの、目標を100%としている設置率は約74%にとどまっている。	
	【改善の方向性】	計画的に認定救急救命士の育成を進める。 一方、住宅用火災警報器設置率向上については、防火に関するイベント、かめやま出前トーク等あらゆる機会を通じたPR活動を実施するほか、消防団員を活用した戸別訪問調査での指導を徹底する。	
事業目的の妥当性: 適切		有効性: 適切	最終評価確認者: 消防総務室長 宮崎 郁太郎